

様式D 鉄筋コンクリ - ト造

項目	確認事項	月 日	必要な 確認方法	結果	不具合部分の 処理状況	備考
1 全体	a)柱、はり、壁、スラブの 位置の確認		A B			
	b)かぶり厚さの確保 c)鉄筋の材質の確認		A B C			
	2 基礎・地盤					
2 基礎・地盤	a)支持地盤の位置、種類 地耐力等の確認		A B			
	b)基礎の種類、くいの工 法、長さ、径、位置、 偏心等の確認		A B C			
	c)ベ - ス寸法、主筋の径 本数、位置、偏心によ る補強等の確認		A B C			
	d)地中ばりの断面寸法、 主筋径、本数、位置、 定着方法、継手(位置、 長さ)、あばら筋、径、 間隔、形状、偏心によ る補強等の確認		A B C			
3 柱 一般階主筋	a)柱径寸法、主筋の径、 本数、配置(方向)、偏 心による補強等の確認		A B C			
	b) 2 段筋の位置(間隔) の確認		A B C			
最上階主筋	c)柱頭鉄筋の止まり高さ、 主筋の出隅のフックの確認 最上階の主筋のはりに 対する定着確認		A B C			
最下階主筋	d)最下階の主筋の基礎に 対する定着確認		A B C			
定着・継手	e)主筋の継手位置の確認		A B C			
	f)ふかしの大きさによる 配筋補強確認		A B C			
帯筋	g)鉄筋径、間隔、本数及 び形状の確認		A B C			
	h)主筋絞り部、折曲げ部 の帯筋補強の確認		A B			
	i)仕口部分の帯筋の配置 確認		A B C			
	j)第一帯筋と柱頭拘束帯 筋の位置確認		A B			
	k)帯筋のフック形状、あそび 及び結束の確認		A B C			

様式D

項目	確認事項	月日	必要な確認方法	結果	不具合部分の処理状況	備考	
4 はり はり主筋	a) はり断面寸法・はり主筋の径、本数及び位置の確認		A B C				
	b) 中吊り筋の間隔の確保、長さの確認		A B C				
	定着・継手	c) はり筋の定着長さ、位置確認		A B C			
		d) 重ね継手の位置と長さ確認		A B C			
		e) はり筋出隅部の末端フック確認		A B C			
	ふかし、貫通孔補強	f) ふかしの補強方法が適切か、貫通孔補強筋の確認		A B C			
		あばら筋	g) あばら筋の径、本数(副あばら筋共)とピッチの確認		A B C		
	h) あばら筋のフック形状、あそび及び結束の確認			A B C			
	片持ばり 小ばり	i) 片持ばり主筋の定着、あばら筋位置確認		A B C			
		j) 小ばり配筋の位置と定着確認		A B C			
5 スラブ スラブ筋	a) スラブ厚寸法、鉄筋のピッチと径の確認		A B C				
	b) 主筋配置(短辺・長辺とベント配筋)と支持条件の確認		A B				
	定着・重ね 継手	c) 定着の長さ与方法(はり定着、隣接スラブ定着、段差スラブ定着)		A B C			
		d) 片持スラブの定着と上端筋位置確保(先端壁有無)		A B C			
		e) 継手の位置と長さ		A B C			
	補強筋等	f) 床スラブの出入隅部の補強		A B C			
		g) 開口部補強配筋確認		A B C			
		h) 階段部配筋と補強筋確認		A B C			
		i) 設備配管による補強は考慮されているか		A B			

様式D

項目	確認事項	月日	必要な確認方法	結果	不具合部分の処理状況	備考
6 壁 壁筋 定着・重ね 継手 補強筋等	a)壁厚寸法、鉄筋のピッチと径の位置(土圧壁主筋・階段受け筋)の確認		A B C			
	b)定着確認(はり、柱、スラブ、壁定着)		A B C			
	c)重ね継手の位置と長さの確認		A B C			
	d)開口補強配筋確認		A B C			
	e)スリット(完全・部分)の位置、形状及び配筋確認		A B C			
7 その他 設備配管等 ガス圧接継手 特殊鉄筋継手 型枠並びに 既存打設部 分状況確認	a)設備配線管(C D管等)の配置確認		A C			
	b)形状		A B			
	c)強度確認		C			
	d)認定・評定工法の確認		A B C			
	e)型枠及び支柱の締付け、清掃状況確認		A C			
	f)ジャンカ処理、型枠材等木片撤去補修確認		A C			
	g)基礎、柱、はり、床板、壁く体寸法の確認		B C			
	h)型枠支柱存置期間の確認		A C			
	i)コンクリ-ト打設後の養生		A C			
	j)コンクリ-トの調合及び圧縮強度の確認		A C			
8 不具合の処 置及び検査 結果の考察						